

議会広報

かみいち

2021
27号
令和3年4月15日



3月定例会の要点	P2
採決一覧	P3
委員会報告	P4
一般質問	P6
視察報告・追跡レポート	P15
町民の声	P16

(写真)
2月15日、18年ぶりに更新した化学消防ポンプ自動車を全議員で確認。多種多様な資機材を搭載し、隊員の安全確保や省力化、現場活動を円滑に行います。

発行／上市町議会
編集／議会広報特別委員会



令和3年(2021年)3月定例会の審議の要点

令和3年度当初予算

一般会計:100億500万円 特別・企業会計:85億3828万円
感染症対策を遂行し、新規事業も積極的に推進

3月定例会は、3月4日(木)から18日(木)までの15日間にわたって開かれました。一般会計・特別会計・水道事業会計・病院事業会計の当初予算10件、補正予算10件(うち専決処分2件)、条例の制定と一部改正あわせて10件、その他5件、議員提出のものが2件、合計37件の議案について審議を行い、すべて原案のとおり可決・承認・同意しました。

藤縄太郎氏の後任を務める新たな教育長として、牧田康博氏の任命に同意しました。任期は4月1日から3年間。

議員全員で構成する「学校のあり方検討特別委員会」を設置しました。

本定例会では9名の議員が、町政一般に対する質問(一般質問)を行いました。

【一般会計予算に含まれる主な新規事業とその金額】

- ・ B&G海洋センター体育館の大規模修繕・多機能化 6822万円
- ・ 富山大学附属病院が「地域医療支援学講座」をかみいち総合病院内に開設して診療体制充実 2112万円
- ・ 大坪地域工業団地の造成 1998万円
- ・ 富山地方鉄道を活用した魅力発信 931万円
- ・ 戸建ての新体験居住施設の整備・運営 697万円
- ・ 高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施 426万円
- ・ 映画「おおかみこどもの雨と雪」の上映10周年プレイベント開催 308万円
- ・ かみいちDeaiBar(=出会い場)の開催 151万円
- ・ 子育て世代包括支援センターの開所 146万円

【条例の制定】

- ・ 上市町行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例(インターネットで申請や届出を行えるよう規定を整備)

議案採決一覧

○賛成 ×反対 △保留 □欠席

	議案	議長 議員													
		松谷 英真	松本 寛	寺西 庄司	伊井 勇治	成川 友仁	堀田喜久男	勝戸 謙	伊東 俊治	宝嶋 洋子	碓井 憲夫	酒井 恒雄	酒井 桂之		
3 月 定 例 会	第1号	令和3年度上市町一般会計予算	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第2号	令和3年度上市町土地取得事業特別会計予算	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第3号	令和3年度上市町墓地公園事業特別会計予算	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第4号	令和3年度上市町地域開発事業特別会計予算	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第5号	令和3年度上市町農業集落排水事業特別会計予算	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第6号	令和3年度上市町下水道事業特別会計予算	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第7号	令和3年度上市町後期高齢者医療事業特別会計予算	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第8号	令和3年度上市町国民健康保険事業特別会計予算	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第9号	令和3年度上市町水道事業会計予算	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第10号	令和3年度上市町病院事業会計予算	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第11号	上市町行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例制定の件	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第12号	上市町職員の特殊勤務手当に関する条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第13号	上市町職員のサービスの宣誓に関する条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第14号	上市町職員定数条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第15号	上市町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第16号	上市町国民健康保険税条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第17号	上市町国民健康保険条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第18号	上市町重度心身障害者等医療費助成条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第19号	上市町火入れに関する条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第20号	上市町病院事業の設置等に関する条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第21号	専決処分の承認を求める件（令和2年度上市町一般会計補正予算（第8号））	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第22号	専決処分の承認を求める件（令和2年度上市町一般会計補正予算（第9号））	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第23号	令和2年度上市町一般会計補正予算（第10号）	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第24号	令和2年度上市町地域開発事業特別会計補正予算（第1号）	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第25号	令和2年度上市町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第26号	令和2年度上市町下水道事業特別会計補正予算（第2号）	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第27号	令和2年度上市町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第28号	令和2年度上市町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第29号	令和2年度上市町水道事業会計補正予算（第2号）	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第30号	令和2年度上市町病院事業会計補正予算（第6号）	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第31号	辺地に係る総合整備計画策定の件	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第32号	町道路線の認定に関する件	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第33号	指定管理者の指定に関する件	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第34号	財産の処分に関する件	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	第35号	上市町教育長任命に関し同意を得るの件	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案 第1号	上市町議会委員会条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案 第2号	上市町議会会議規則一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

会議出欠表

○出席 □欠席 △遅刻・早退

日付	会議の内容等	松谷 英真	松本 寛	寺西 庄司	伊井 勇治	成川 友仁	堀田喜久男	勝戸 謙	伊東 俊治	宝嶋 洋子	碓井 憲夫	酒井 恒雄	酒井 桂之
3月4日	本会議、全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10日	本会議（一般質問）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11日	予算特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12日	予算特別委員会	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○	○	○
15日	総務教育常任委員会	○	-	○	-	○	-	-	○	-	-	○	○
16日	産業厚生常任委員会	-	○	-	-	○	-	○	○	-	○	○	-
18日	全員協議会、本会議（委員長報告・討論・採決）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

委員会報告

予算特別委員会

消防署

消火栓の設置予定は。

稗田・正印・湯上野・川原田地内の4カ所。

総務課

防災士の現状は。

増員に向けて、受験のための講座受講を推進している。

今回は2名の受講予定。さらに女性防災士も、現在3名の資格者がいるので、拡充したい。

企画課

つるぎくんの現状は。

誕生から10年経過した。今では大事な上市のマスクット。着ぐるみは、現在2体でやりくりしており、清潔に配慮して、クリーニング等は年に1回行っている。

移住者用のお試し住宅とは。

医師住宅を活用予定。これは町有財産の有効活用も兼ねており、移住者に対するフォローを手厚くしていく。

財務課

ふるさと納税の取り組み状況は。

業者委託によって、町の魅力ある返礼品を発掘したく、実績のある会社を選定する予定である。

町民課

防犯カメラの設置予定場所は。

天神町地内とあさひの郷公園の2カ所。

かみいち総合病院

待合室の3密対策は。

椅子やベンチの座席間隔をとっている。空調による換気もしっかりと実施している。

福祉課

100歳のお祝い予定者数は。

10名を見込む。

産業課

大岩地区まちづくりの内容は。

空き店舗改修・登山道整備事業など。令和3年度が最終年度。

建設課

大雪の場合は日中除雪も必要。今後の除雪体制は。

日中除雪は基本計画にないが、試験的に日中除雪を実施した。

内容を検証し、除雪技術の向上に努め、今後、日中除雪のあり方を検討していく。

【委員会の結果】

委員会所管の議案を全会一致で可決。

総務教育 常任委員会

総務課

条例で定めた職員定数削減の理由は。

実情に合わせ、職員定数を見直した。保育

所及び教育委員会の定数を65人減じ、町の職員定数（かみいち総合病院を含む）を414人とする。

姉妹都市である九十九里町への訪問は行うのか。

新型コロナウイルス感染症の状況に注意し実施するかを検討する。

企画課

町の行政手続き等における情報通信の技術の利用に関する条例制定

とは。

条例等に基づく申請、届出、その他の行政手続きについて、インターネット等の情報技術を用いて電子的に行えるように整備する。

財務課

国民健康保険税条例の改正内容は。

個人所得課税の見直しを踏まえ、国民健康保険税の軽減判定所得の算定方法を見直した。

辺地に係る総合整備計画策定の主な内容は。

令和3年度から7年度までの5年間に、辺地債を利用して町道、林道、上市黒川遺跡群保存や劔親自然公園ビジターセンターの浄化

槽を整備する。

教育委員会

小・中学校の生徒全員に配備するタブレット端末の導入状況は。

計画どおり令和3年2月末に完了した。

【委員会の結果】

委員会所管の議案を全会一致で可決した。所管事務事項の継続審査の件は了承。

**産業厚生常任
委員会**

福祉課

令和2年度の児童館2カ所の利用状況は、空調機設備は新たに設置か。

こどもの城の利用状況は1万人を見込む。相ノ木こどもふれあい館は放課後児童クラブとして利用し、約30名の登録がある。空調機設備は各々に新設した。

新型コロナウイルス接種の進め方は。

集団接種（かみいち総合病院内）と個別接種（町内3つの医療機関）の2方法で実施することを計画している。指定した日、時間に来ていただき接種する。接種後15分ほど、その

場で様子を見ていただく。

町内医療機関、看護師OBにもご協力をいただく計画である。

町民課

マイナンバーカードの交付率は。

3月7日現在24.3%（県内10位）

産業課

農業次世代人材投資事業とは。

上市町内で新規就農者に対し、年間150万円まで助成する事業。

令和2年度の新規就農者は2名。追加分1名を含め225万円を補正予算で計上した。

（株）インテックと行っているIoTを活用したイノシシ捕獲実証実

験（箱わな監視システム実証実験）について、大雪による影響は。

箱わなが埋没するなど大雪の影響により、捕獲実績がなく3カ月延長する。

建設課

丸山総合公園公衆トイレが温水洗浄便座化された。他の公衆トイレの進捗は。

令和2年度は保健福祉総合センターに設置した。必要性の高いところから順次進めている。

町道和合・柿沢線の道路改良工事の進捗状況は。

まだ2カ所未改良の箇所がある。和合の水路用ボックス拡幅などの工事と、ゆうゆう館からスーパー農道につ

ながる交差点までの整備で、あと3～4年ほどかかる見込みである。

【委員会の結果】
委員会所管の議案を全会一致で可決。
所管事務事項の継続審査の件は了承。



和合・柿沢線（和合）



和合・柿沢線（柿沢4区）

一般質問

農業被害ハウス、果樹補助支援 小型除雪機、希望あれば貸与検討



酒井恒雄議員

議員 コロナ禍による
公共施設使用料収益への影響は。

財務課長 主に公共施設の使用料収益が大きく減少した。

保健福祉総合センターは、施設の休館、イベント中止、アルプスの湯の入浴料減少等により対前年度比2800万円の減。

丸山総合公園では総合体育館、野球場使用料減少等により対前年度比140万円の減。

北アルプス文化センターは約180万円の減となった。

議員 豪雪による農業被害に対する支援は。

産業課長 3月1日現在、54棟の被害があった。また、果樹の倒伏等の被害は33本。

再建費用の支援策として、国はハウス中心の経営体担い手に対し、

補助率10分の3以内で支援。県は全ての被害農家に対し、補助率10分の3以内で支援。町は再建費用から共済金及び国補助金を除いた額の10分の4を町独自で上乗せして支援する。

果樹被害には苗木導入や枝折れを治す費用等に県は3分の1を支援し、町はこれにさらに3分の1を上乗せし、果樹協会を通じて果樹農家へ支援している。

議員 豪雪時の歩道除雪状況は。町内会に除雪機の貸与は。児童生徒の登下校安全対策は。

建設課長 歩道除雪は、歩行者の多い場所や小中学校の通学路を中心に約22km実施している。

町所有の小型ロータ

リー除雪車2台と、ハンドガイド除雪機5台で実施している。

今後、地域の方々の協力が得られれば、町内会に小型除雪機の貸与も検討する。

議員 県は道路監視カメラを100台増設予定。当町の設置予定は。

建設課長 現在町で設置している道路監視カメラはなく、県が設置したものが町内に1カ所ある。町で設置予定はないが、上市町管内の県道にも1、2カ所設置される予定であり、今後、有効活用を検討していく。

議員 ひとり暮らし老人等除雪支援事業実施要綱の条件を緩和できないか。

福祉課長 助成額は1回当たり1万960円を限度に、年2回を上限

に補助している。申請手続きが難しい高齢者などには、職員が訪問して申請手続きの支援を講じるなど柔軟に対応したい。

なお、令和2年度の申請件数は6世帯10回。



雪害で倒壊したハウス



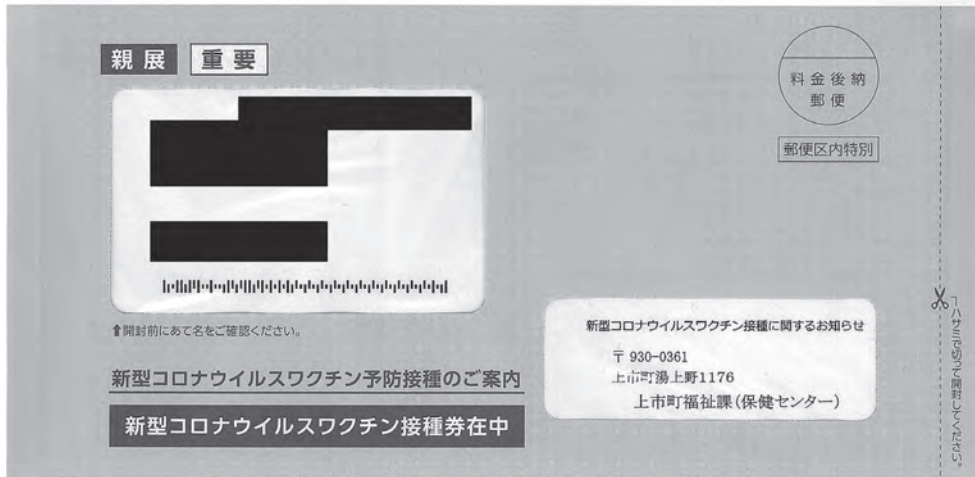
酒井 桂之 議員

新型コロナウイルスワクチン接種 「上市モデル」で感染症の収束を

新型コロナウイルス ワクチン接種

議員 「上市モデル」
として実施する決意
は。

副町長 かみいち総合
病院をメイン会場に
「接種できて安心だっ
た」と言っていただけ
るよう、準備を進める。
議員 接種の具体的な
スケジュール・集団接



4月12日から町が発送する接種券

種会場・医師・看護師
の確保はどうなってい
るのか。
福祉課長 接種は65歳
以上の高齢者、基礎疾
患のある方、高齢者施
設の従事者、60歳以上
65歳未満の方、16歳以
上60歳未満の方の順に
進める。接種開始は4
月下旬になる。集団接
種の会場は、かみいち
総合病院を予定し、接
種業務は病院の医師、
看護師のほか、上市医
師会などに協力をお願
いする。

議員 接種券の発送は
いつごろか。
福祉課長 接種時期と
あまり間を置かないよ
う、全市町村同時に発
送する。
議員 会場へ行くのが
困難な人たちの対応
は。
福祉課長 病院に入院
や介護施設に入所の

方、自宅療養中の方、
主治医や施設医と協議
の上、施設や自宅で接
種していく。

議員 相談窓口をどの
ように設けるのか。
福祉課長 接種の予約
受付を行うコールセン
ターを民間事業者に委
託する。

役場女性管理職の 育成は

議員 女性管理職の育
成をどのように考えて
いるか。
町長 男性のみで業務
遂行していた職場にも
女性職員を配置し、
「階層・専門研修」を
受講してもらい、能力
の向上をはかる。特に
女性活躍推進の観点か
ら、女性が管理職に
なっても遺憾なく力量
を発揮できるよう体制
整備に努める。

男性職員の育休促
進は

議員 男性職員が子育
てに参画できる環境整
備を。
町長 男性職員は育児
休暇の利用実績がない
現状であり、まずは
「育児参加休暇」を1
日でも取得するように
促していきたい。

带状疱疹を予防せよ 自殺防止支援強化の取り組みは



伊東 俊治 議員

議員 带状疱疹予防接種費用助成事業の内容は。

福祉課長 带状疱疹は、水痘・带状疱疹ウイルスが原因となり、体の免疫力が低下するとウイルスが活動増殖する。

50歳以上になると発症率が高くなり、日本では80歳までに約3割の人が発症すると言われている。

予防接種は、带状疱疹を完全に防ぐものではないが、たとえ発症しても症状が軽くすむという報告があり、接種対象となる50歳以上の方に対して予防接種費用1人1回に限り上限5000円助成する。

助成の開始時期や申込み方法等は、決まり

次第町広報やホームページで案内をする。

議員 自殺防止支援強化、孤立防ぐ相談事業は。

福祉課長 富山県の自殺者数は平成15年の316人をピークに年々減少し、令和元年は186人まで減少した。

令和2年は218人となり、全国と比較しても高い伸び率となり、年代別には、20歳代、80歳代、70歳代の順に増加した。

令和2年の自殺原因・動機は、健康問題、家庭問題、経済・生活問題の順に多くなっている。これまで上位にはなかった家庭問題や経済・生活問題が目立つ結果となったことは、新型コロナウイルス

ルス感染症の影響が少なからずあるものと思われる。

議員 相談窓口の確保、相談先を知らせる取り組みは。

福祉課長 町保健センターの保健師が、電話や相談窓口で健康相談を実施している。

相談内容から自殺のリスクが高いと判断した方には、中部厚生センターや富山県心の健康センターへつなぐ。

医療面の支援が必要だと判断した方には、かみいち総合病院等と連携して支援を行っている。

例年3月には、町内のショッピングセンターで県と共催して自殺予防キャンペーンを行い、啓発物品や相談窓口等を記載したチラシ

を配布している。

今年度は新たに上市図書館内で3月の自殺対策強化月間に関する啓発コーナーも設置した。

今後、幅広い世代の方に関心を寄せていただくことを期待している。



電話相談のイメージ



堀田喜久男 議員

学校再編は先ず町全体構想を示せ 除雪計画の徹底検証と見直しを

小学校再編

議員 学校再編は、町内小中学校全体を対象に計画すべきである。

早い段階で、町としての確固たる未来のあるべき姿・再編構想を示すべきではないか。

町長 小学校のあり方を考える際に、3つの判断基準があると考えらる。教える立場の1クラスの適正規模、保護者の皆さんの思いと理解、地域の皆様の思いである。そのためにも、保護者や地域の皆様と意見交換をしながら、今後の考えをまとめて行くべきと思う。

議員 最終的に何校が妥当か、どの学校同士の統合か。通学する交通手段は。又、空き校舎の活用も含めて説明、理解を求める事が

得策と考える。

町長 小規模校同士の統合でなく、地理的考慮もし、1校又は2校にせざるを得ないと考える。

最終判断は、情報化、デジタル化が進む中、当面は10年後くらいを見つめるべきと思う。

空き校舎の活用は、再編計画を考えた後でも遅くないと考える。

議員 今後、議会も意見の摺合せをしていきたいと思っている。

町として方向性を示す時期はいつなのか。

町長 1、2年かけて統合に関する結論を出す事になると思う。

除雪計画

路は、日中の除雪作業は交通渋滞を招くことから実施しないという原則通りの対応により、圧雪、路面状況の悪化が生じたと考える。

議員 町直営・民間借り上げ機械も含めた昼間除雪が必要。対応は、建設課長 運用を見直し、日中除雪を実施している。

議員 第1、2、3種区分の除雪作業基本方針の基準や目標見直しは検討しているか。

建設課長 第3種路線は生活を支える大切な道路。一時通行不能ありきの除雪作業を行っている訳ではない。

議員 新興団地等第3種区分の検討を望む。

建設課長 除雪機械1台が担当する路線延長を短縮し、今までより機動的に対応できるように努める。

建設課長

主要幹線道



圧雪による路面状況の悪化で通行に支障

議員 道路除雪基本計画の緊急時計画変更や追加措置の指示命令はどうなっている。

建設課長 作業の進捗状況を考慮し、担当路線の除雪終了委託業者

に、幹線道路の圧雪除去を指示するなど柔軟な対応を取っている。今冬の教訓を生かし、円滑な道路交通の確保に努める。

一般質問

小学校の議論では 町の大きな将来像を描け



成川 友 仁 議員

学校や企業との連携

議員 上市町が結んでいる連携協定の内容と取り組み実績を問う。

企画課長 電力会社など16社と高齢者見守り協定、5自治体・民間企業41社と災害時協定、金融機関2社・生命保険会社1社と地方創生に関する協定を既に締結している。
例えば高齢者の見守りでは、独居老人宅の異変情報を随時提供してもらい、迅速な対応につなげている。

議員 富山福祉短期大学を選んだ理由は。

企画課長 大学コンソーシアム（地元大学等の共同事業体）に依頼した「アニメを通じて町の活性化」事業を、福祉短大の国際観光学科が担当することにな

った。1年だけで終わるのはもったいないと考え、協定締結に至った。

議員 一般市民が受ける便益は。

企画課長 新年度から学生の活動を周知して、多くの町民や事業者を巻き込んだ企画にしていく。

議員 有望な連携先の候補は。

企画課長 スタジオ地図（細田守監督のアニメ制作会社）との連携を深めていきたい。

町の小学校のあり方

議員 小学校のあり方を主題とするタウンミーティングが開催予定。参加者が判断の根拠にできる情報は、事前に提示されるべきだ。

た。1年だけで終わるのはもったいないと考え、協定締結に至った。

教育委員会事務局長

今後の児童数推移に関する資料も、早急に町のホームページへ掲載する。

議員 地区の住民説明会と町全体のタウンミーティングとは、役割が相違する。以前参加した高校再編の意見交換会では、その点齟齬（そご）があり議論が平行線をたどった。

総務課長 今回のタウンミーティングは、町内全域の人々に問題意識を持ってもらうことが第一の目的だ。議論の状況を踏まえ、その後に必要なと思われる地区を特定して意見を伺う。

上市駅の開通90周年

議員 今年開通90周年を迎える上市駅（現

上市駅）の記念イベントでは、地鉄ならではの、上市ならではの試みを求める。

企画課長 11月の第2週、上市えきなかな古本市と同日実施する。駅前地下道で行うデジタ

ル展示会、図書館に設ける鉄道コーナーなどの取り組みを考えている。クラウドファンディングで事業費を確保するのは、上市町初の試みとなる。



今年90周年イベントを行う上市駅



勝戸 謙 議員

中川町長再選を目指し立候補へ 検診・健康診査受診率向上を

10月改選の町長選挙

議員 10月16日任期満了となる町長選挙について中川町長のお考えを問う。

町長 引き続き町のために汗をかけという声を頂いており、町民の満足度のさらなる向上を目指し再選出馬する。

議員 出馬表明を受け1期目の主な取り組みを問う。

町長 中学3年生のインフルエンザ予防接種費助成。子ども医療費助成の所得制限撤廃と窓口負担なしの「現物給付」への変更。スマートインターチェンジ開設。企業誘致対応の工場団地造成。デマンド交通検討・試行。また、がん検診助成の拡充等がある。

議員 2期目の意気込みを問う。

町長 スマートインター周辺整備。デマンド交通の実証運行。企業誘致のための大坪工業団地造成。

さらに、国の再編・統合の対象となったかみいち総合病院の存続に向けた「応援プロジェクト」の推進。児童数減少に伴う小学校のあり方について、今後、住民との協議を本格化させる。

30歳代も健診を

議員 新年度から始まる「30歳代健診」受診率向上を問う。

福祉課長 より若い世代から健診の機会を設けることにより、健診受診の習慣付けを図ることを目的に、今年か

ら新たに国民健康保険加入者の30歳代全員、約220人を対象に実施する。

議員 検診項目は。

福祉課長 血圧測定、血液検査、尿検査などを行う特定健康検査のほか、各種がん検診をはじめ、肝炎ウイルス検診、歯周疾患検診、骨粗鬆症検診等を実施している。

議員 受診率は。

福祉課長 令和元年度の状況は、70歳代で約50%、40歳代で約20%であった。年齢の若い人ほど受診率が低い傾向にある。

議員 受診率アップへの取り組みは。

福祉課長 30歳代健診は通常の6月から10月の受診期間を、少しでも延長出来ないか検討中。さらに未受診者には電話や訪問による受

診勧奨を行い受診率アップにつなげる。



眼目山立山寺山門前から望む上市の町並み



確井憲夫 議員

学校統廃合は地域の意見を基本に

児童人数の変化（*は廃校又は休校）

	1965年 (昭和40年)	2026年予測 (令和8年)
上市中央小	1084	253
南加積小	278	77
五位尾分校	11	*
護摩堂分校	10	*
宮川小	221	121
相ノ木小	148	107
柿沢小	160	*
大岩小	103	*
陽南小	—	35
白萩東部小	83	*
伊折分教場	21	*
白萩南部小	126	*
白萩西部小	111	42
合計	2356	635

こどもの安全、成長に適した教育環境を

議員 少子化、人口減少は社会的課題だ。そのことに前向きに取り組み、確固とした政策が求められているが、公的施設の統合など消極的な方向が目につく。各地で学校の統廃合の論

議がある。

子どもの成長を守るためにも学校統廃合は避けるべきだ。

町長 教育委員会が聞き取りまとめた教える側から見た1クラスの適正規模は、おおむね20人前後というもの。保護者の思いと地域の皆さんの思いは、今後、お聞きする機会があるものと考えている。

地域の皆さんの思い

は、学校は校区の皆さんにとって核であり、地域の賑わいの拠点であると考えてるのが自然である。「わが子・わが孫・わが地元の子ども達のために」を念頭に置いた町民の判断をいただきたいと思う。

虚弱な高齢・障害者世帯の方のための除雪支援チームの確立を

議員 今年の大雪はハウスの倒壊、雪に閉ざされ外出不能になる虚弱な世帯が続出するなど災害に相当するものだ。除雪など対応に追われた担当課のご苦労は大変なものがあったと思う。

閉じ込められた虚弱な高齢者・障害者世帯の支援には、建設業者だけでは対応できなく、シルバー人材センターや農家の方々のボランティアでの除雪支援で助かった世帯も多くあった。民間での有償ボランティア支援体制の確立が求められている。

福祉課長 今年1月の大雪は、短時間に多量の積雪があったため、除雪が間に合わず、外出が困難となった町民からの問い合わせが多数あった。

そのため、事業者は道路除雪に追われ、個人からの依頼に応じる余裕がなかった。地域にある人材や資源を地域の共助につなげる方法として、事業者やシルバー人材センター以外にも有償で近隣の除雪作業を請負うことができる方々に名簿登録していただくことを検討していく。



伊井 勇 治 議員

上市ファンの拡大を目指す方策は 大雪対策は

新年度予算は

議員 「つながる、にぎわう、ささえあう」上市として、町の人口減対策を伺う。北アルプス文化センターの改修後にホール、ロビーを町民に開放し、にぎわいを。

町長 北アルプス文化センターは、昭和60年9月に開館され約35年が経過している。老朽化により、外壁の改修や設備の更新を行う。本施設は教育の文化活動やコミュニティの場として、平成30年度には293日使用されている。また、本施設は一般財団法人上市町健康文化振興財団に指定管理施設として運営をお願いしている。施設の安全性を保つため、現時点で一般開放

は困難である。

議員 魅力あるふるさとづくりの一環として、富山福祉短期大学との連携を目指すものは。

町長 今年1月、富山福祉短期大学と包括連携協定を締結した。連携事業では、活動を通して、上市町を知ってもらい、「上市ファン」になってもらうことで斬新なアイデアや企画を提案されることを期待している。

富山福祉短期大学は、看護学科や社会福祉学科があり、かみいち総合病院、地域包括支援センターなどの看護、福祉分野での連携の可能性を探っていきたい。
議員 地方創生推進交付金の活用による移住交流促進事業で、かみいち総合病院医師住宅

を活用とあるが、その内容は。

町長 移住促進事業として、移住希望者に上市町での暮らしを体験してもらい、移住を検討してもらうためであり、実際に生活してもらうことで、上市町のことを知ってもらう。また、その候補住宅として、使用されていない医師住宅1戸を一定期間お試しとして運用を検討する。

大雪対策は
議員 かみいち総合病院や商業施設周辺の道路に消雪装置を設置できないか。
副町長 上市町が管理する消雪装置は、39カ所、約20kmある。多くは、30年以上経過しており、更新に多くの費

用と時間がかかっている。

かみいち総合病院は、命に係わる点を強調し、消雪装置の設置や迅速で丁寧な機械除雪を県に働きかけて行く。

その他、新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種について質問。



富山福祉短期大学生プレゼンテーション

一般質問



松本 寛 議員

各地区に除雪委員会を

議員 1月は36年ぶりとも言われる積雪1m超えの降雪があり、農業施設の倒壊被害、小中学校では臨時休業となる他、上市町営バスの運休も発生し、まさに豪雪であった。

今回の豪雪で上市町に届いた町民の声が具体的にどのようなものであったか、町民の声をまとめた資料などはあるか。

建設課長 雪の量に比例して町民の皆さま方から、大変多くの問い合わせがあった。除雪作業の遅れに対するもの、路面状況の悪化に対するもの、消雪装置の不具合に対するものが主なものであった。

議員 除雪がうまく行き届いている地区では、除雪委員会を立ち上げていると聞いた。

建設課長 地区除雪委

員による除雪は、現在、柿沢地区のみで実施されている。

柿沢地区は、大型機械での除雪が困難な幅員の狭い除雪路線を地区の方がオペレーターとなり、町から貸与する小型除雪機械で除雪をしている。

議員 今後、町から各地区に対し、各地区から除雪オペレーターを捻出して頂き、除雪機械の貸与などの制度を今一度PRし、除雪対応への組織化を促して欲しいと思う。

建設課長 オペレーターの確保等の課題はあるが、地域の協力が得られれば、除雪機械の貸与を検討する。

今後、柿沢地区の取組を町ホームページや区長協議会等を通じて広報し、各地区からの反響を確かめたい。

議員 除雪委員会等に支払う除雪委託単価は。

建設課長 委託単価は公表していない。県から示される除雪

単価を使用し、機械の規格ごとの時間当たり単価で契約している。



幅員の狭い地域の除雪

管内視察報告

総務教育常任委員会 (1月19日(火))

役場防災備蓄倉庫・上市町おとしサテライトオフィス誘致事業

総務教育常任委員会 他、議員等合計13名は、役場敷地内にある防災備蓄倉庫と上市町おとしサテライトオフ

イス事業で誘致した事業所を視察した。

はじめに、役場内に設された防災備蓄倉庫

を視察し、倉庫内の食糧(アルファ米)の他、尿とりパッドなど20品目の備蓄品の確認と説明を受けた。



▶防災倉庫で説明を受ける議員



▶サテライトオフィスでVRを体験中

倉庫内の備蓄量の基準をどう決めるのか。町内の防災訓練の実施の窓口。防災士の育成などが話し合われた。

次に、西中町の空き家を活用して上市町が誘致第1号とした上市町おとしサテライトオフィスを視察し、テレワークの業務やITで地域資源を生かす事業の展開の説明を受け、VR(仮想現実)などのIT技術を体験した。

今後、どのような事業を取り組んでいくのか。農業の担い手不足の解消や家族で食事のできる店の誘致などの課題解決に期待したい。

(文 酒井 桂之)

追跡レポート その後実った議会での提案・要望

平成20年9月定例会一般質問

3人目以降の小中学生の給食費の無料化を

平成22年度より、「3人同時通学の3人目以降に限り」という条件付きで、全額助成することになった。

その後の委員会等での要望も行い、令和3年度からは、すべての第3子以降の児童・生徒の給食費を全額助成することになった。

町民の声 紹介



広野
池田忠善さん

町民に開かれた議会に。まだまだ町民は議員の皆さんのことはほとんどわかりません。傍聴に行けばいいのですが、各校下で議会報告を開催できませんか。是非開催をお願いします。

また、上市町は水もきれいで土地も広く、高速道路の乗り降りも便利になりましたので、大企業の誘致をお願いします。

議会に期待することは

私は、若い頃から、地元で役立つ人間になりたいと進んで広野のために動き、区長を2年間やらせていただきました。水がきれいで剣岳がまぶしく見える上市町が大好きです。



郷柿沢
伊井好作さん

上市町から委嘱をいただいて、交通指導員を約40年続けています。

私たちの活動は、町内の方々と協力して交通安全キャンペーン運動を行い、交通ルールやマナーを多くの人に知ってもらう事です。小学校の交通安全教室で子供たちに自転車の安全指導等も行っています。

最近、信号機のない横断歩道において、横断しようとしている歩行者がいる際「クルマは一旦停止」を忘れているドライバーが見受けられます。

「歩行者のいる横断歩道」は「赤信号」と同等だというPR強化が必要だと感じています。

議会に期待することは

議会に対して、道路の危険箇所点検や整備、女性指導員の増員や指導員枠の拡大等で、お力を貸して頂けたらと、期待します。

議会傍聴しませんか。

日程は、町広報とホームページで確認願います。

お知らせ

「声」の募集

町民の声コーナーに、ひと言お寄せいただける方を募集しています。各議員または議会事務局までお知らせください。

会議録の閲覧

インターネット上で本会議の会議録の検索や閲覧ができます。(定例会終了後約2カ月後に更新されます。)

アドレスはこちら

町ホームページ「議会会議録検索」または、
<http://www.town.kamichi.toyamadbsr.jp/>

議会広報特別委員会

委員長	伊東 俊治
副委員長	成川 友仁
委員	寺西 庄司
	松谷 英真
	確井 憲夫
	酒井 桂之

編集後記

早いもので、令和3年も4月に突入です。新しい生活がスタートして、活発なシーズンを迎えますが、引き続き手洗いやマスクなど感染予防に努めて頂きたく願います。

「議会広報かみいち」は、平成26年創刊から8年目となり、此の度、皆様に親しまれる議会だよりとなるよう、前号から変更を加えてみました。一点目は、文字を大きくして、読みやすさに配慮し、二点目は、写真を増やして見やすさに配慮しました。

新しい試みとなりますので、ぜひ感想をお寄せください。

さて今号では、危険物の火災に対応した化学消防ポンプ自動車の導入の様子を表紙にしました。社会の安心と安全の要請に貢献する手ごたえを感じさせる働く車です。

寺西 庄司